

技術研究組合BEANS研究所(略称:BEANS組合)の概要



設立年月日:平成21年3月24日

理事長:作田 久男(オムロン株式会社取締役会長)

組合員:(株)アルバック、オリンパス(株)、オムロン(株)、セイコーインスツル(株)、(株)数理システム、大電(株)、大日本印刷(株)、テルモ(株)、(株)デンソー、(株)東芝、東芝機械(株)、パナソニック(株)、(株)日立製作所、(株)日立プラントテクノロジー、(株)フジクラ、富士電機(株)、古河電気工業(株)、みずほ情報総研(株)、三菱電機(株)、三菱化学メディエンス(株)、リンテック(株)、(独)産業技術総合研究所、立命館大学、ナガセケムテックス(株)、耐熱硝子工業(株)、(財)マイクロマシンセンター、(財)九州先端科学技術研究所(以上、23企業、1独法、1大学、2団体 計27組合員)

事業費:24年度 7.2億円

事業の概要:異分野融合型次世代デバイス製造技術に関する研究開発

○組合設立の目的

本組合は、組合員の協同による異分野融合型次世代デバイス製造技術に関する試験研究その他組合員の技術水準の向上を図るための事業を行うことを目的とする。

○実用化の方向性

技術戦略マップ2007年版MEMS分野のロードマップによる2025年以降の技術等を見越し、研究開発の目的に即したMEMS革新的製造プロセス技術を抽出し、その技術を確立します。その他モデリング・シミュレーション等から得られる知識収集

○事業化の目途の時期

平成20~24年度において、

- ① バイオ・有機材料融合プロセス技術の開発
- ② 3次元ナノ構造形成プロセス技術の開発
- ③ マイクロ・ナノ構造大面積・連続製造プロセス技術の開発
- ④ 異分野融合型次世代デバイス製造技術知識データベースの整備を完成予定



●研究開発体制

技術研究組合BEANS研究所

